

袋井市防災講演会 2019

家族の命を守れるのはあなただけです

平成30年7月豪雨による被害の特徴では、西日本を中心に広い範囲で記録的な大雨（1府10県に特別警報が発表）となり、各地で河川の氾濫や土砂災害が相次ぎ、1府13県で200名を超える死者・行方不明者が発生するなど甚大な被害が発生（平成最大の人的被害）しました。

地球温暖化に伴う気象状況の激化や行政職員に限られていること等により、突発的に発生する激甚な災害への行政主導のハード対策・ソフト対策に限界があり、防災対策を今後も維持・向上するため、国民全体で共通理解のもと、住民主体の防災対策に転換していく必要が浮き彫りになりました。

近年の豪雨災害の特徴を知り、豪雨災害被災地ではどのような事態が発生しているのかなどを学べる内容となっています。

洪水による「逃げ遅れゼロ」にすることが、犠牲者を出さないことにつながります。自然災害は、決して他人ごとではありません。「あなた」や「あなたの家族」の命に関わる問題です。命を失わないために、災害に関心を持ってください。

一人ひとりの取組が不可欠です。大切な人のために

基調講演



地域を知り、防災を考える ～最近の豪雨災害事例から学ぶこと～

静岡大学防災総合センター 教授

うしやま もとゆき

牛山 素行

研修会1

常総水害で経験したことと復興・ 自主防災に向けた取り組み

認定特定非営利活動法人
茨城NPOセンター・コモンズ
代表

よこた よしひろ

横田 能洋



研修会2

災害時のトイレどうなる？ どうする？

チーム・トイレの自由 代表

はせがわ たかし

長谷川 高士



日時

令和元年 7月27日 土曜日

開会

午後1時～ （開場 午後0時30分）

場所

袋井市メロープラザ（袋井市浅名1027番地） 電話番号：0538-30-4555
駐車場に限りがありますので、乗り合わせでお越しください。

定員

基調講演 ……………500人

（申し込み不要ですが、来場者多数の場合は、入場できない場合があります。）

研修会1 ……………80人【要申込】

研修会2 ……………60人【要申込】

託児

定員7人【要申込】 託児料 100円/1人あたり

主催

袋井市

問合せ先

袋井市総務部危機管理課

電話番号 0538-44-3108

※災害により袋井市災害対策本部を設置する場合には中止となりますのでご了承ください。

参加料
無料

<皆さんへ～大事な命が失われる前に～>

- ・自然災害は、決して他人ごとではありません。「あなた」や「あなたの家族」の命に関わる問題です。
- ・気象現象は今後更に激甚化し、いつ、どこで災害が発生してもおかしくありません。
- ・行政が一人ひとりの状況に応じた避難情報を出すことは不可能です。自然の脅威が間近に迫っているとき、行政が一人ひとりを助けに行くことはできません。
- ・行政は万能ではありません。皆さんの命を行政に委ねないでください。
- ・避難するかしないか、最後は「あなた」の判断です。皆さんの命は皆さん自身で守ってください。
- ・まだ大丈夫だろうと思って亡くなった方がいたかもしれません。河川の氾濫や土砂災害が発生してからではもう手遅れです。「今、逃げなければ、自分や大事な人の命が失われる」との意識を忘れないでください。
- ・命を失わないために、災害に関心を持ってください。
- ・あなたの家は洪水や土砂災害等の危険性は全くないですか？
- ・危険が迫ってきたとき、どのような情報を利用し、どこへ、どうやって逃げますか？
- ・「あなた」一人ではありません。避難の呼びかけ、一人では避難が難しい方の援助など、地域の皆さんで助け合いましょう。行政も、全力で、皆さんや地域をサポートします。

「平成30年7月豪雨を踏まえた水害・土砂災害からの避難のあり方について（報告）（平成30年12月26日公表）」から抜粋

タイムスケジュール

13:00	袋井市から洪水ハザードマップのお知らせ [多機能ホール] 令和元年7月に想定しうる最大降雨に対応した洪水ハザードマップを全戸配布。洪水ハザードマップやガイドブックの内容をご案内します。
13:15	
13:20	講演会1 [多機能ホール] 牛山 素行 災害とは何か、近年の豪雨災害の事例などを踏まえ、被災地の当時の様子を知ることができます。洪水災害に備えるために、自ら考えるきっかけになる講演会です。
14:50	休憩
15:00	研修会1 [会議室3] 横田 能洋 平成27年関東・東北豪雨、鬼怒川が氾濫した常総市で起こったことや復興期の様子、今できる備えを学びます。
	研修会2 [会議室1・2] 長谷川 高士 災害時のトイレの準備は出来ていますか？実際に使うにはどんなことに注意したらよいのか、実戦形式で学びます。
16:30	

プロフィール

(敬称略)

牛山 素行 うしやま もとゆき
静岡大学防災総合センター 教授

長野県生まれ、信州大学農学部卒業、東京都立大学客員研究員、京都大学防災研究所助手、東北大学災害制御研究センター講師、岩手県立大学総合政策学部准教授などを歴任し、内閣府の避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドラインの検討会委員や袋井市津波被害軽減対策検討会委員長などを務めた。

横田 能洋 よこた よしひろ
認定特定非営利活動法人茨城NPOセンター・commons 代表

平成27年(2015年)9月10日の鬼怒川水害により事務所の1階も約1メートル浸水。事務所近隣の家々も被害を受け、特に外国人住民の中には情報が届かないことを不安に思う声が聞こえてきた。地元のNPOとして国籍を超えて共にまちや暮らしを再生したいとの想いととも、全国からNPOやボランティアの方達の支援活動の拠点として9月17日に被災者の支援活動と情報発信の拠点として「助け合いセンターJUNTOS」を立ち上げた。

長谷川 高士 はせがわ たかし
チーム・トイレの自由 代表

愛知県碧南市在住、非常時のみならず、高齢、障がいなど、排泄を不自由にする原因を取り除き、「いつも、どんなときも排泄に自由であること。すべての人が生きること」を目指し、全国で講演、および地域活動者のサポートを行う。NHK名古屋放送局をはじめ多数のテレビに出演。

袋井市防災講演会 | 参加申込書 | 申し込み締め切り(7月18日(木)必着)

FAX・郵送先・メール

〒437-8666 静岡県袋井市新屋一丁目1番地の1 袋井市役所危機管理課
FAX: 0538-43-2132 ✉: bousai@city.fukuroi.shizuoka.jp

【研修会】 希望する研修会に○印を付けてください。

希望する研修会

研修会1 講師：認定特定非営利活動法人茨城 NPO センター・commons 代表 横田能洋

研修会2 講師：チーム・トイレの自由 代表 長谷川高士 ※動きやすい服装でお越しください

ふりがな 氏 名	電話番号 携帯電話
参加確認書の 送付先住所 (※1)	〒

【託児】			
ふりがな お子さんの 名前			
年令	歳	か月	男・女

託児を希望する方は、託児料(100円)を当日ご用意ください。

(※1) 順次、参加確認のはがきを郵送しますので、ご住所を忘れずにご記入ください。